

<対策のポイント>

プラスチック容器包装を多く使用している食品産業が、国家戦略である循環経済（サーキュラーエコノミー）の実現に寄与するため、食品事業者が再生プラスチックの利用をペットボトル以外でも拡大できるよう、課題の洗い出しや解決策の検討等についての取組を支援します。

<事業目標>

- 食品産業におけるプラスチック資源循環の取組の拡大

<事業の内容>

1. 再生プラスチック利用拡大に向けた実態調査 20百万円
 食品産業における再生プラスチック利用拡大に向け、プラスチック製品の利用・排出実態、再生プラスチック利用に関するフロントランナー企業の取組、国内外の規制等に関する情報の収集と提供等を行います。

2. 再生プラスチック利用の取組の課題整理 40百万円
 食品事業者が再生プラスチックの利用を拡大するにあたっての課題を明らかにし、利用拡大に向けた対応策を取りまとめます。

<事業イメージ>

① 再生プラスチック利用拡大に向けた実態調査

- ◆ 食品産業におけるプラスチック製品の利用・排出実態
- ◆ 再生プラスチック利用に関するフロントランナー企業の取組
- ◆ 国内外のプラスチック規制 等

② 再生プラスチック利用の取組の課題整理

プラスチック食品容器包装の回収、分別、再生、素材・容器包装製造、流通を経て再生プラスチックが食品事業者によって利用されるまでのライフサイクルにおける課題を整理等。

<事業の流れ>

